

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	株式会社日本取引所グループ		コード	8697
提出日	2023/5/18	異動(予定)日	2023/6/16	
独立役員届出書の提出理由	当社の第22回定時株主総会(2023年6月16日開催予定)に取締役選任議案が付議され、新任社外取締役である木下康司氏、釜和明氏、松本光弘氏を新たに独立役員として選任するため。			
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)				

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性(※2・3)												異動内容	本人の同意		
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l			該当なし	
1	木下 康司	社外取締役	○													○	新任	有	
2	遠藤 信博	社外取締役	○													△		有	
3	大田 弘子	社外取締役	○														○	有	
4	萩田 伍	社外取締役	○													△		有	
5	釜 和明	社外取締役	○													△	新任	有	
6	幸田 真音	社外取締役	○														○	有	
7	小林 栄三	社外取締役	○													△		有	
8	竹野 康造	社外取締役	○													○		有	
9	松本 光弘	社外取締役	○														○	新任	有
10	森 公高	社外取締役	○														○	有	

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1	木下康司氏は、㈱日本政策投資銀行の代表取締役会長(2023年6月15日退任予定)であり同社グループから当社グループに対する1百万円未満の支払い(主にネットワーク使用料)が存在します。取引額が僅少のため、独立性に影響を与えるおそれがないと判断しております。	当社の企業理念及び社会的使命に共感していただけるとともに、企業経営及び行政機関における豊富な経験と財政・金融・経済全般にわたる高い見識を当社の経営に反映する役割を期待するため、社外取締役としての選任をお願いするものであります。また、当社の「独立社外取締役の独立性判断基準」に照らし、同氏を独立役員に指定しております。
2	遠藤信博氏は、日本電気㈱の特別顧問であり、同社グループから当社グループに対する約8百万円の支払い(主に上場料及び情報関係手数料)及び当社グループから同社グループに対する約73百万円の支払い(主にシステム関連費用)が存在しますが、取引額の割合が当社グループおよび同社グループの連結売上高等の1%未満であることから、独立性に影響を与えるおそれがないと判断しております。	当社の企業理念及び社会的使命に共感していただけるとともに、企業経営及びシステム・ネットワークに関する豊富な経験と高い見識を当社の経営に反映する役割を期待するため、社外取締役に選任しております。また、当社の「独立社外取締役の独立性判断基準」に照らし、同氏を独立役員に指定しております。
3		当社の企業理念及び社会的使命に共感していただけるとともに、政府機関における豊富な経験と経済・財政に関する高い見識を当社の経営に反映する役割を期待するため、社外取締役に選任しております。また、当社の「独立社外取締役の独立性判断基準」に照らし、同氏を独立役員に指定しております。
4	萩田伍氏は、2022年3月までアサヒグループホールディングス株式会社の相談役でありました。同社グループから当社グループに対する約5百万円の支払い(主に上場料)が存在しますが、取引額の割合が当社グループの連結売上高等の1%未満であることから、独立性に影響を与えるおそれがないと判断しております。	当社の企業理念及び社会的使命に共感していただけるとともに、企業経営に関する豊富な経験と高い見識を当社の経営に反映する役割を期待するため、社外取締役に選任しております。また、当社の「独立社外取締役の独立性判断基準」に照らし、同氏を独立役員に指定しております。
5	釜和明氏は㈱H Iの特別顧問であり、同社グループから当社グループに対する約5百万円の支払い(主に上場料)が存在しますが、取引額の割合が当社グループの連結売上高等の1%未満であることから、独立性に影響を与えるおそれがないと判断しております。	当社の企業理念及び社会的使命に共感していただけるとともに、企業経営全般及び財務・会計に関する豊富な経験と高い見識を当社の経営に反映する役割を期待するため、社外取締役としての選任をお願いするものであります。また、当社の「独立社外取締役の独立性判断基準」に照らし、同氏を独立役員に指定しております。
6		当社の企業理念及び社会的使命に共感していただけるとともに、作家活動における創作力や洞察力、金融に関する高い見識、大学教授や政府の審議会委員を歴任された経験を当社の経営に反映する役割を期待するため、社外取締役に選任しております。また、当社の「独立社外取締役の独立性判断基準」に照らし、同氏を独立役員に指定しております。
7	小林栄三氏は、伊藤忠商事㈱の名管理であり、同社グループから当社グループに対する約17百万円の支払い(主に上場料)及び当社グループから同社グループに対する約10百万円の支払い(主に賃借料及びシステム関連費用)が存在しますが、取引額の割合が当社グループおよび同社グループの連結売上高等の1%未満であることから、独立性に影響を与えるおそれがないと判断しております。	当社の企業理念及び社会的使命に共感していただけるとともに、企業経営に関する豊富な経験と高い見識を当社の経営に反映する役割を期待するため、社外取締役に選任しております。また、当社の「独立社外取締役の独立性判断基準」に照らし、同氏を独立役員に指定しております。
8	竹野康造氏は、森・濱田松本法律事務所のパートナーであり、同事務所から当社グループに対する約1百万円の支払い(主にシステム利用料)及び当社グループから同事務所に対する5百万円の支払い(主に法律相談料)が存在しますが、取引額の割合が当社グループおよび同事務所の連結売上高等の1%未満であることから、独立性に影響を与えるおそれがないと判断しております。なお、同事務所と当社グループとの間で顧問契約はございません。	当社の企業理念及び社会的使命に共感していただけるとともに、法律家としての専門的見地から企業法務に関する高い見識を当社の経営に反映する役割を期待するため、社外取締役に選任しております。また、当社の「独立社外取締役の独立性判断基準」に照らし、同氏を独立役員に指定しております。
9		当社の企業理念及び社会的使命に共感していただけるとともに、警察機関における豊富な経験と高い見識を当社の経営に反映する役割を期待するため、社外取締役に選任しております。また、当社の「独立社外取締役の独立性判断基準」に照らし、同氏を独立役員に指定しております。
10		当社の企業理念及び社会的使命に共感していただけるとともに、会計専門家としての立場から企業会計に関する高い見識を当社の経営に反映する役割を期待するため、社外取締役に選任しております。また、当社の「独立社外取締役の独立性判断基準」に照らし、同氏を独立役員に指定しております。

4. 補足説明

当社の「独立社外取締役の独立性判断基準」につきましては、定時株主総会その他の電子提供措置事項(交付書面省略事項)をご参照ください。
<https://www.jpix.co.jp/corporate/investor-relations/shareholders/meeting/index.html>

- ※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。
- ※2 役員の属性についてのチェック項目
- 上場会社又はその子会社の業務執行者
 - 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与(社外監査役の場合)
 - 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
 - 上場会社の親会社の監査役(社外監査役の場合)
 - 上場会社の兄弟会社の業務執行者
 - 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
 - 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
 - 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
 - 上場会社の主要株主(当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者)
 - 上場会社の取引先(f、g及びhのいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)
 - 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)
 - 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者(本人のみ)
- 以上のa~lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。
- ※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。
- ※4 a~lのいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。
- ※5 独立役員の選任理由を記載してください。